

第 38 回ときめきスポーツ大会 大会要綱・実施要領

【陸 上 競 技】

【フライングディスク競技】

【卓 球 競 技】

【ボウリング競技】

開催日 平成 30 年 9 月 8 日（土）【雨天決行】

会 場 久留米総合スポーツセンター

陸上競技場・補助競技場・久留米アリーナ
ユーズボウル久留米

主 催 福岡県、福岡県教育委員会、（福）福岡県社会福祉協議会、
（公社）福岡県手をつなぐ育成会、福岡県知的障がい者福祉協会、
福岡県特別支援学校長協会、福岡県障がい者スポーツ協会

ときめきスポーツ大会開催要綱

1 目 的

知的障がいまたは精神障がいのある方が、スポーツに参加することを通じて、スポーツに親しみ、喜び楽しむとともに、体力の維持・増進を図り、自立と社会参加、県民の知的障がい及び精神障がいのある方に対する理解促進に寄与し、もって障がい者スポーツの普及・振興を目的とする。

2 主 催

福岡県、福岡県教育委員会、(福)福岡県社会福祉協議会、(公社)福岡県手をつなぐ育成会、福岡県知的障がい者福祉協会、福岡県特別支援学校長協会、福岡県障がい者スポーツ協会(順不同)

3 主 管

(一財)福岡陸上競技協会、久留米市陸上競技協会、福岡県卓球協会、ふくおか障害者フライングディスク協会(順不同)

4 後 援(予定)

福岡県市長会、福岡県町村会、(公財)福岡県体育協会、(公社)福岡県医師会、(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構福岡障害者職業センター、(一社)福岡県精神科病院協会、(公社)福岡県精神保健福祉会連合会、(一社)福岡県精神神経科診療所協会、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、西日本新聞社、産経新聞社、(株)時事通信社福岡支社、NHK福岡放送、FM FUKUOKA、RKB毎日放送、FBS福岡放送、九州朝日放送、TNCテレビ西日本、(一社)共同通信社、TVQ九州放送、(順不同)

5 協 賛(予定)

福岡フィフティライオンズクラブ、大塚製薬(株)福岡支店(順不同)

6 実施競技種目

(1) 知的の部

全国障害者スポーツ大会競技規則に定められた個人競技種目の陸上競技、フライングディスク競技、卓球競技、ボウリング競技を実施する。

(2) 精神の部

全国障害者スポーツ大会競技規則に定められた個人競技種目の卓球競技を実施する。

7 参加資格

競技に参加できる選手は、次の全ての条件を満たす者とする。

(1) 知的の部

ア 厚生事務次官通知による療育手帳の交付を受けた者。あるいは、その取得の対象に準ずる障がいのある者。

イ 毎年4月1日現在、13歳以上の者。

ウ 県内に現住所(住民票のある地)を有する者。または県内の施設や学校等に入所、通所及び通学している者。(ただし、政令市は除く。)

(2) 精神の部

ア 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第45条により、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者

イ 毎年4月1日現在、13歳以上の者。

ウ 県内に現住所(住民票のある地)を有する者。(ただし、政令市は除く。)

8 選手団の編成及び引率役員の配置

(1) 知的の部

各市町村、育成会、施設、学校等の単位で選手団を編成し、各選手団に適当な引率役員を配置すること。

(2) 精神の部

個人単位の参加とし、選手団は編成しない。

9 競技規則

競技規則は、(公財)日本障がい者スポーツ協会編「全国障害者スポーツ大会競技規則」及び、この要綱、大会実施要領に準ずるものとする。

10 参加出場種目数

出場種目は一人一種目とする。

ただし、陸上競技出場者は個人種目に加えて4×100mリレーに出場することができる。

11 参加費用

参加に要する費用は、参加者の負担とする。

12 健康・安全管理

各選手団は、参加選手及び引率役員の健康・安全管理に十分配慮するものとする。主催者は応急処置のみを行い、それ以上の責任は一切負わないものとする。なお、主催者において傷害保険に一括加入する。

13 順位の決定及び表彰

順位の決定及び表彰は、各競技種目の組別に行う。

14 大会事務局

福岡県障がい者スポーツ協会

〒816-0804 福岡県春日市原町3-1-7 クローバープラザ6階

TEL 092-582-5223 FAX 092-582-5228

15 その他

この要綱に定めるもののほか、大会の実施に関し必要な事項は、別に定めるものとする。

第38回ときめきスポーツ大会実施要領

1 開催日時

平成30年9月8日(土) 10時00分～17時00分 【雨天決行】

2 実施競技及び会場

【開会式・閉会式】	久留米総合スポーツセンター	陸上競技場
【陸上競技】	久留米総合スポーツセンター	陸上競技場
【フライングディスク競技】	久留米総合スポーツセンター	陸上競技場・補助競技場
【卓球競技】	久留米総合スポーツセンター	久留米アリーナ
【ボウリング競技】	ユーズボウル久留米	

3 協力(予定)

福岡県精神保健福祉センター、(福)学生会児童養護施設白梅学園、
(公社)福岡県理学療法士会、NPO法人セーバー風・ジャパン、国際医療福祉大学、
八女筑後看護専門学校、久留米リハビリテーション学院、久留米信愛女学院短期大学、
聖マリア学院大学、平岡介護福祉専門学校、福岡リゾート&スポーツ専門学校、久留米大学、
福岡県立久留米筑水高等学校、福岡県立八女工業高等学校、福岡県立福島高等学校、
福岡県立浮羽工業高等学校、祐誠高等学校、久留米市立城島中学校、久留米市立良山中学校
久留米市立城南中学校、久留米市立宮の陣中学校、久留米市立諏訪中学校、
久留米市立高牟礼中学校、福岡県・ハンディキャップスポーツ・サポートの会(FHSの会)
(順不同)

4 競技運営

- (1) 競技・種目・年齢区分は「ときめきスポーツ大会 競技種目及び年齢区分表」(別表1)のとおりとする。
- (2) 競技の組み合わせは、大会事務局が競技運営主管団体と協議のうえ決定する。当日の変更及び異議の申し立ては受け付けないものとする。
- (3) 競技の組み合わせは、次により行うものとする。
 - ア 原則として男女別とする。※ただし、フライングディスク アキュラシー競技は除く。
 - イ 競技は、競技規則に定める年齢区分及び性別の両方が同一の区分(以下「同一区分」という。)ごとに行うものとする。ただし、同一区分の出場選手が少ない等の理由がある場合は、同一区分以外の者と競技を行うことがある。
 - ウ 全国大会出場希望の有無に分けて、競技を行う。
- (4) 競技記録及び成績は、会場内の記録掲示板に掲示する。

5 表彰

表彰式は各競技終了後、随時行う。競技の各組別に3位までの入賞者にメダルを授与する。

6 参加申込み方法

(1) 知的の部

ア 参加希望者は、参加申込書（個人票：知的の部）【様式1-1号】に必要事項を記入し、下記提出先へ平成30年6月29日（金）までに参加申込みを行うこと。（必着）

イ 提出先

参加申込者	提出先（関係機関）
個人	居住の市町村担当課
市町村育成会会員	当該市町村育成会
施設入（通）所者	当該施設
特別支援学校在籍生徒	在籍する学校
特別支援学校以外の学校在籍生徒	在籍する学校または市町村担当課

ウ 参加申込書を受付けた関係機関は、参加申込書を取りまとめのうえ、選手団総括表【様式2号】を添えて、大会事務局へ平成30年7月6日（金）までに郵送で提出（必着）すること。

(2) 精神の部

参加希望者は、参加申込書（個人票：精神の部）【様式1-2号】に必要事項を記入し、大会事務局へ平成30年6月29日（金）までに郵送で提出（必着）すること。

7 大会事務局

福岡県障がい者スポーツ協会

〒816-0804 福岡県春日市原町3-1-7 クローバープラザ6階

TEL 092-582-5223 FAX 092-582-5228

8 参加出場選手の決定

(1) 知的の部

大会事務局は、参加申込選手を登録し、主催者において参加選手及び出場種目を決定する。また、大会に必要な事項や資料の送付は、選手団責任者宛てに通知するものとする。

(2) 精神の部

大会事務局は、参加申込選手を登録し、主催者において参加選手及び出場種目を決定する。また、大会に必要な事項や資料の送付は、参加申込者へ通知するものとする。

9 番号布（ナンバーカード・ゼッケン）

(1) 登録番号は、選手登録終了後、事務局より選手団責任者へ通知する。

(2) 競技に出場する選手は、競技用の服装に必ず番号布を付けるものとする。

(3) 番号布は、出場選手本人が準備するもの。規格等については別途通知するものとする。

10 大会当日の留意事項

- (1) 参加者の健康管理は自己の責任とする。各自で充分注意すること。
- (2) 荒天等の場合は、安全を考慮して競技を中止することがある。
- (3) 競技場内への入退場は、係員の指示に従うものとする。
- (4) 出場選手の介助等のため競技場内に入場できる者は、予め許可を受けた者に限る。

11 氏名・大会中の写真等個人情報について

大会にあたり、選手の氏名、写真、映像等がテレビ・新聞等で報道されることがある。大会プログラム及び大会報告書の冊子や協会ホームページ等に、氏名、障がい、所属団体名、大会中の写真等を掲載することがあり、これらのことについては、参加申込書類が提出されたことをもって同意があったものとする。

12 全国障害者スポーツ大会への福岡県選手の派遣

今大会の競技記録・成績は、平成31年10月12日（土）～10月14日（月）に茨城県で開催される「第19回全国障害者スポーツ大会 いきいき茨城ゆめ大会2019」の選手選考の記録となり、福岡県選手は別途開催される福岡県選手団選考委員会において決定する。

13 その他

この実施要領に定めるもののほか、競技運営上に必要な事項は、別途競技ごとに競技別実施要項を定めるものとする。

ときめきスポーツ大会 競技種目及び年齢区分表 (別表1)

知的の部

◎男女別・年齢区分別 ▲年齢区分なし

競技種目		性別 年齢区分	男子			女子		
			少年 (19歳以下)	青年 (20～35歳)	壮年 (36歳以上)	少年 (19歳以下)	青年 (20～35歳)	壮年 (36歳以上)
陸上競技	競走	50m	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		100m	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		200m	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		400m	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		800m	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		1500m	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		4×100mリレー	▲ ※2					
	跳躍	走高跳	▲ ※1			▲ ※1		
		立幅跳	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		走幅跳	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	投擲	ソフトボール投	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		ジャベリックスロー	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	フライング ディスク競技	ディスリート5	▲ ※1					
ディスリート7		▲ ※1						
ディスタンス		▲ ※1			▲ ※1			
卓球競技		◎	◎	◎	◎	◎	◎	
ボウリング競技		◎	◎	◎	◎	◎	◎	

※1 複数の年齢区分にわたり、▲がついている場合は、ひとつの区分として競技を行い、順位を決定する。

※2 男女別、男女混合の区分で競技を行い、順位を決定する。

精神の部

▲年齢区分なし

競技種目	性別	男子	女子
卓球競技		▲	▲

平成 31 年度全国障害者スポーツ大会競技規則改正予定について

平成 31 年度より全国障害者スポーツ大会の競技規則が一部改正されるとの報告が（公財）日本障がい者スポーツ協会よりありました。それに伴い、本大会より適用するものとする。

1 参加障害区分の追加

卓球競技に新たな参加障害区分 （精神障がい） を設ける。

2 参加枠について

現在の大会の個人競技参加選手枠（身体：知的＝1200：1200）は維持しつつ、新たに各県市選手団における精神障がい者の参加枠を 2名（男女1名ずつ） 設ける。この枠は卓球競技についてのみの参加枠とする。

3 競技規則について

現在の全国障害者スポーツ大会競技規則卓球競技（立位）で定める内容の他、特に定める予定はない。

第 38 回ときめきスポーツ大会独自ルール及び確認事項について

1 競技運営について

全国障害者スポーツ大会（以下「全国大会」という）出場の希望の有無により、競技の組み合わせを行う。それに伴い、全国大会出場希望者については、競技規則に準じて競技を行う。

2 陸上競技について

- (1) 2018 年度日本陸上競技連盟競技規則のルール改正が行われました。それに伴い、4×100mリレーのバトンパスが行えるテイク・オーバー・ゾーンが 20m から 30m に変更されました。

バトンパスは、受け取る競技者にバトンが触れた時点で始まり、受け取る競技者の手の中に完全にわたり、唯一のバトン保持者となった瞬間に成立する。それは、あくまでもテイク・オーバー・ゾーン内でのバトンの位置のみが決定的なものであり、競技者の身体的位置ではない。競技者がこの規則に従わなかったときは、チームの失格となる。

- (2) スタートについて

ア 50mについてはスタンディングスタートのみとする。また、その場合、スターティング・ブロックを使用することはできない。

イ 100m・200m・400m競走（4×100mリレーを含む）においてはクラウチングスタートをしなくてもよく、また、スターティング・ブロックを使用しなくてもよい。ただし、スタンディングスタートの場合、スターティング・ブロックを使用することはできない。

ウ スタートのコールは、イングリッシュコールを適用する。（平成 29 年度 第 37 回大会より導入）
「On your marks：オン・ユア・マークス」（意味：位置について）、「Set：セット」（意味：用意）の言葉を用いる。

エ 不正スタート（フライング）は1回目で失格となる。

(3) 50m競走について

初心者や重度障がいのある者の参加機会の促進のため、設けられた種目であることを理解のうえ、出場種目を選択すること。

(4) 走高跳について

バーのスタート時の高さは男女ともに 100cm とする。また、バーの上げ幅は一律 2cm とする。

3 卓球競技について

(1) 競技は、参加人数等の状況により、トーナメントまたはリーグ戦で行う。1ゲーム11点、5ゲームズマッチとし、3ゲーム先取により勝敗を決定する。

(2) 試合球については、プラスチック製（白色）を使用する。

4 ボウリング競技について

(1) 競技は、シングルレーン（ヨーロピアン方式）で2ゲーム行う。また、第1・第2シフトに分けて行う。

(2) シューターの使用については、手や腕・肩・体幹のコントロールが困難なため、投球時にボールを自力で支えることができない等、身体的な理由がある場合のみ認める。ただし、参加申込時に、使用する旨を申請し、使用が認められ者に限る。

(3) 原則として選手以外のアプローチゾーンへの立入を禁止する。ただし、身体的な理由により、介助が必要な者で全国大会出場を希望しない者に限り、介助者の立入りを認める。なお、介助が必要な者については、必ず参加申込書（個人票）【様式1-1号】の⑫介助者の有無を記入し、申請すること。

5 その他留意事項

(1) 陸上競技場内は運動靴、補装具以外の履物の使用は禁止する。

(2) 熱中症対策等の健康管理に留意すること。また、開会式における長時間の起立や着座が困難な参加者への配慮については、各選手団において対処すること。

(3) ごみは、各選手団で持ち帰ること。

(4) 指定された喫煙場所以外での喫煙は厳禁とする。

(5) 貴重品の管理は各選手団または各自にて行うこと。

(6) 大会にあたり、選手の氏名、写真、映像等がテレビ・新聞等で報道されることがある。また、大会プログラム及び大会報告書の冊子や協会ホームページ等に、氏名、障がい、所属団体名、大会中の写真等を掲載することがあり、これらのことについては参加申込書が提出されたことをもって同意があったものとする。

6 引率役員連絡会議について

引率役員連絡会議を次の日程で実施する。参加団体から必ず1名は出席すること。

- | | | |
|--------|---------------------------|--------------|
| (1) 日時 | 平成30年8月27日(月)午後2:00～ | (受付開始 1:30～) |
| (2) 会場 | クローバープラザ 東棟5階 | 508研修室 |
| (3) 内容 | 大会に関する注意事項、プログラム・駐車券等の配布等 | |

【大会事務局】



福岡県障がい者スポーツ協会

Fukuoka Para-Sports Association

〒816-0804 春日市原町3丁目1-7

TEL 092-582-5223 FAX 092-582-5228